

ふれあい

学校教育目標
「体を強く 心賢しく 学び合う
せんだんの子」の育成

令和4年10月14日 校長 重松 景二

愛でいっぱい学校にする

未来を創ろうとする子どもを育てる

衣替え 季語ではありませんが…

「衣替え」は初夏の季語です。もう一つ「後の衣替え（のちのころもがえ）」があり、こちらは秋、11月の季語となっています。8文字なので、使いにくいですね。これまで制服のある学校は6月1日、10月1日を衣替えの基準日としてきたようですが、最近の気候では、なかなかこれに合わせるのも難しくなってきたようです。秋は〇〇の秋とよく言われ、涼しくなって、様々なことをするのによい季節。やっと涼しくなってきたので、何かに取り組んでほしいですね。桜の木は敏感に秋を感じ取っているようです。



危険 スズメバチの巣が発見されました…

夏の終わりといえば、スズメバチの活動も盛んになるそうです。先日学校の敷地内にもスズメバチが巣を作っていました。直径20cm程度で、激しく出入りしていました。駐車場の北側の木でしたので、子どもたちは気づいていませんでしたし、近づくこともありませんでしたが、業者に頼んですぐに駆除してもらいました。子どもたちや職員に被害がなくよかったです。巣がかけられ、生きていたハチはいませんが、間近で見ると怖いものです。中には巣が3段になっており、業者の話によると、100匹は超えているだろうと言われました。飛び交う姿は大きく見えていましたが、3cm程度のコガタスズメバチとのことでした。子どもたちが観察できるように、中の巣を一段にして校内に展示していますので、保護者の皆様も機会があれば、ご覧ください。



教育の日 11/1~11/7の約1週間…

11月1日から7日まで神崎市の教育の日（教育週間）です。この期間、庁舎の1階には、各学校の児童生徒の作品が展示されます。家読とノーテレビデー、ノーゲームデーのお願いなどいたしますので、ご家庭でも教育について考えて取り組んでいただければと思います。

九響にふれ 最高の時間を過ごすことができました…

12日水曜日に神崎市中央公民館で九州交響楽団のオーケストラ公演を鑑賞することができました。これは文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」によるもので、九州では、佐賀県1校、長崎県1校、熊本県2校という狭き門の当選でした。本校では4・5・6年生が鑑賞しました。本物の生演奏ということで鳥肌が立つような素晴らしい経験をするすることができました。曲に乗せて楽器の紹介をされたり、聴いたことのある曲で子どもたちが指揮体験をしたりと、ただ聴くだけではない演出がありました。また、打楽器演奏で参加するコーナーもあり、最後は校歌のオーケストラ演奏と一緒に歌うコーナーもあり、あっという間の1時間半でした。校外での学習もよいものです。

